



市所有19施設のCO2削減率

第1期計画から重点的に実施している節電対策による電気使用量の抑制、室温・湿度の徹底管理により冷暖房機器の過剰な使用を控えたことで都市ガス等の抑制に繋がっておりますが、昨年度においては、フェライト子ども科学館で中期にわたり休館したこと、公共施設の改修工事や利用状況に伴う一時的な電気・ガス使用量の減少によって、全体でのCO2排出量が減少されたこととなります。

施設名	H23年度	H25年度	削減率(%)	施設名	H23年度	H25年度	削減率(%)
象 潟 庁 舎	181,360	176,559	▲2.65	象潟郷土資料館	6,649	5,612	▲15.60
金 浦 庁 舎	72,751	73,054	0.42	金 浦 公 民 館	51,878	57,026	9.92
仁 賀 保 庁 舎	81,030	79,595	▲1.77	白瀬南極探検隊記念館	89,966	93,480	3.91
小 出 診 療 所	24,073	23,058	▲4.22	図 書 館 こ び あ	45,660	51,996	13.88
院 内 診 療 所	11,968	11,747	▲1.85	仁 賀 保 公 民 館	98,603	58,168	▲41.01
象潟保健センター	12,934	12,971	0.29	仁賀保勤労青少年ホーム	105,252	92,956	▲11.68
金浦保健センター	14,417	13,281	▲7.88	フェライト子ども科学館	154,091	82,338	▲46.57
ス マ イ ル	181,332	179,014	▲1.28	ガ ス 水 道 局	32,338	34,593	6.97
象 潟 公 民 館	24,528	28,991	18.20	にかほ市消防本部	146,241	186,114	27.30
象 潟 体 育 館	22,502	27,279	21.23	全19施設削減率		▲4.24	

項 目	庁舎別	CO2排出量		
		平成23年度	平成25年度	削減率(%)
電 気	仁賀保	53,905	53,140	▲1.42
	金 浦	47,027	45,416	▲3.43
	象 潟	102,692	101,732	▲0.93
都市ガス	仁賀保	26,630	25,918	▲2.67
	金 浦	25,268	27,272	7.93
	象 潟	77,776	73,966	▲4.90
水 道	仁賀保	495	537	8.48
	金 浦	411	366	▲10.95
	象 潟	892	861	▲3.48
計	仁賀保	81,030	79,595	▲1.77
	金 浦	72,706	73,054	0.48
	象 潟	181,360	176,559	▲2.65
合 計		335,096	329,208	▲1.76

市役所各庁舎の主要3項目CO2排出量

平成25年度における各庁舎別のCO2排出量は、仁賀保庁舎で79・5トン、金浦庁舎で73トン、象潟庁舎で176・5トンで合計329トンとなっております。基準年度である平成23年度のCO2排出量と比較して▲1・76%削減されました。



にかほ市 地球温暖化防止実行計画

～SAVE THE EARTH～

「にかほ市地球温暖化防止実行計画」により、市が所有する19施設および公用車のCO2排出量が、省エネ対策を実施したことで大幅に削減することができました。

今後は、平成23年度のCO2排出量を基準に、平成25年度から29年度までの5年間でCO2排出量の削減率を1～5%とすることで同値以上を目標としています。

写真＝元滝（象潟町小滝）

地球温暖化って何だろう

地球温暖化とは、自動車や工場などから排出される二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガス濃度が増加することが原因で、地球全体の温度が上昇することを言います。

地球温暖化がこのまま進行すると、南極大陸の氷が溶けて海面が上昇したり、豪雨や干ばつなどの異常気象が増えたり、生態系が崩れ、貴重な動植物が絶滅してしまう恐れがあります。

今はまだ、温暖化の影響を感じることはないかもしれませんが、このまま何もしなければ、将来的に深刻な事態になることは確かです。自分たちのためだけでなく、これから生まれる子どもたちへ、豊かな自然をありのまま語り継ぐためにも、一人ひとりが地球温暖化に対して、意識を持って行くことがこれからの必要になってきます。

地球温暖化防止に関する取り組みをまとめた地球温暖化防止実行計画

にかほ市では、夏季・冬季間の節電対策をはじめ、電気・ガス等の使用抑制、廃棄物の削減や自動車の適正管理など、CO2を削減するため主要6項目を掲げて温暖化防止対策を実施しています。

各施設・学校への太陽光発電システムの導入や燃費効率の悪い耐用年数が経過した公用車を、低公害対策車や燃費効率の良いコンパクトカーに買い替えたりすることで環境に配慮した事業実施を行っています。

今年度は象潟庁舎の蛍光灯約1,000本をLED照明に変更し、照明機器の消費電力量を抑える事業を実施します。

また、次のページでは、これまで市が行ってきた地球温暖化防止事業の実績値を掲載しておりますのでご覧ください。

項目別CO2排出量削減率

平成25年度におけるCO2排出量は約1,483トンで平成23年度基準において、CO2の削減率は▲4.24%です。

問合せ 財政課 ☎43・7509

項 目	平成23年度		平成25年度	
	CO2排出量	CO2排出量占有率(%)	CO2排出量	削減率
電 気	721,137	46.58	704,905	▲2.25
都市ガス	372,054	24.03	348,676	▲6.28
LPガス	1,700	0.11	1,486	▲12.59
灯 油	218,715	14.13	220,509	0.82
重 油	32,400	2.10	0	▲100.00
水 道	11,562	0.75	12,256	6.00
ガソリン	106,561	6.88	103,736	▲2.65
軽 油	83,947	5.42	90,936	8.33
合 計	1,548,076	100.00	1,482,504	▲4.24

CO2削減6項目

- ①省資源・省エネルギー推進 (電気・ガス・水の使用抑制等)
- ②廃棄物の減量とリサイクル促進 (事務事業の廃棄物の削減等)
- ③公用車の燃料削減 (電気自動車の導入等)
- ④グリーン購入の促進 (環境配慮物品の購入等)
- ⑤公共施設建築等における環境配慮 (省資源の推進等)
- ⑥公共事業における環境配慮 (適正な材料使用推進等)